

## 目標達成計画

事業所名 グループホームのどか

作成日: 平成 27 年 11 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	やむを得ない施錠の状況はなくなり、施錠は現在実施されていないが、今後も安易に施錠をしない。施錠は、身体拘束にあたるという認識を常に持てるようにしていく。	虐待防止の徹底をはかる為に、研修を定期的に実施していく。	グループホーム内の研修と、法人の研修に参加する。	12ヶ月
2	33	入退院を繰り返す利用者の終末ケアについて、かかりつけ医へ通院同行する家族が、日常生活や健康状況を把握しきれず、医師への説明不足がある為職員同行をして現状を伝えている。	家族や利用者の移行を重視して早い段階から話し合いをし、終末期の準備をしていく。	家族や医療機関との連携を図る。	12ヶ月
3	36	マニュアルは事業所に保持し活用もしているが、改訂が必要と思われる。	マニュアルの見直しや改訂を行う。	上司と協議してマニュアル作りをしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。